

令和5年度福井工業高等専門学校新学生支援プログラム

福井高専ガリレオコンテスト

powered by ヘイシン

(キャンパスプロジェクト発展版)

集え！ 福井高専の「ガリレオ」たち！

今年度も「福井高専ガリレオコンテスト」を実施します。学校内の気になる問題の解決や、最先端技術への挑戦、エコロジーへの取り組みなど、自由な発想と豊かな創造力で、世界にまだないものを作り出しましょう。福井高専のガリレオになってみませんか。

募 集 要 項

主 催 ・ 後 援	主催:福井工業高等専門学校 後援:(一財)ヘイシンものづくり育英会
1. 応 募 要 件	テーマは自由。限定しません。 まずは自由な発想と豊かな創造力で、面白くて夢のあるテーマを企画して応募しましょう。優秀な企画に対して資金援助を行い、皆さんの夢の実現を応援します。実現への挑戦終了後、その成果について発表をもらい、それに対して評価を行い表彰します。 挑戦の期間は5ヶ月から2年5ヶ月まで。普段の学校生活ですずっと気になっていたことに取り組んだり。興味はあったけどなかなか手が出せなかった最新技術を使って”ものづくり”に挑戦してみたり。ロボコン・プロコン・デザコン・英語プレコン以外の各種コンテスト等への参加や展示会への出展など、いろいろなことにチャレンジできるチャンスです。 みなさんの応募を待っています！ 【テーマのヒント】 ・ 節電節水への取り組み ・ 弱者に優しい補助装置の開発 ・ ドローンを使った新しい技術産業の企画 ・ 福井高専の構内環境改善 など 【応募資格】 ・ 本校本科学生及び専攻科学生(外国人留学生を含む)。 ・ グループ(クラス、部同好会でも可)で応募してください。 ・ 学生が自主的に企画・運営することが基本ですが、連絡教員がこの活動を見守る体制が整っていることが必須です。 【チーム構成】 ① 連絡教員(1名以上):プロジェクト全体の指導(見守り)にあたり、学校側との連絡調整や経費の執行などを行う。 ② チームリーダー(1名):プロジェクト全体の統括にあたり、タイムスケジュール通りの進行やチーム内の連絡調整、購入物品の取りまとめなどを行う。 ③ チームメンバー(人数制限なし):テーマに興味をもちアイデアや技術などその持てる力でプロジェクトを推進・実行する。 【このコンテストに応募できないテーマ等】 ① 卒業研究・特別研究やロボコン・プロコン・デザコン・英語プレコンに関係するもの ② 教育後援会の研究奨励金の交付を受けた研究 応募作品に関する一切の権利は主催者に帰属するものとします。
2. 支 援 金 額	採用されたテーマには、1件あたり原則毎年20万円まで支援します。支援対象は、原則として物品の購入費用としますが、交通費の一部補助や各種コンテスト参加費等も可とします。 皆さんの頭の中にあるアイデアを、是非実現してください。 ※複数年テーマの場合は、年度毎に申請が必要となります。
3. 応 募 方 法	コンテスト応募用紙(所定の用紙)を期日までに学生課学生生活係に提出してください。企画書は、学生課学生生活係から配布しますので、4番窓口に取りに来るかメール(gakusei@fukui-nct.ac.jpあてに件名【ガリレオコンテスト応募】としてください)にて申し出てください。
4. 応 募 締 切 日	令和5年6月22日(木)17時必着
5. 選 考 方 法	令和5年6月28日に審査会を行い、各プロジェクトの代表者にはプレゼンテーションを行っていただきます。選考に際し、次に掲げる点等を考慮し、審査します。 ・ 学生の自主性、創造性を発揮できるもの ・ 学生の交流が活発になり、相互理解とより良い人間関係を築けるもの ・ アイディア豊かで夢があり、結果に期待が望めるもの ・ ものづくりの楽しさ、面白さを体験できるもの 選考の結果、採用された企画には、資金援助を行います。大いに夢を語ってください。
6. 実 施 報 告	毎年、12月に参加全チームを対象とした報告会を開催し成果表彰を行います。中間年度のチームはこれまでの活動について、最終年度のチームは最終成果について、以下の構成内容でプレゼンテーションを行って下さい。 ・ 作品の特徴、コンセプト ・ 製作プロセス、掛かった費用 ・ 制作上の問題と対処の方法 ・ 今後の改善点 活動結果・成果にプレゼンテーションの出来映えを加えて各賞を選考します。
7. 報 告 会 実 施 日	令和5年12月18日(月)16時30分から(予定)
8. 問 い 合 わ せ 先	学生課学生生活係(gakusei@fukui-nct.ac.jp)